第72回日本PTA全国研究大会川崎大会 地方協議会活動事例推薦用紙

 ブロック協議会名
 関東ブロック P T A 協議会 会長名
 ブロック協議会 会長名
 濱詰 大介

 被推薦 地方協議会名
 砂方協議会会長名
 である
 本推薦 地方協議会会長名
 マア 修一

推薦した理由を教えてください(川崎大会のスローガンに照らしてみて) ※本欄はブロック協議会長が記入をお願いします。

静岡県PTA連絡協議会からの推薦があり提出させていただきました。市P連の取り組みの紹介を通して市P連の存在意義を考えられると思います。また、静岡市は政令指定都市であるということからも大きな協議会のひとつとしてご紹介できるかなと思います。

活動事例の名称

親子模型フェス

1. 活動の内容を紹介してください

- ・ミニ四駆製作&試走(タミヤ)
- 模型製作(アオシマ・ハセガワ)

2. 何故その活動に取り組んだのか背景 (課題等) や目的を教えてください

コロナ禍で各単Pに置いて活動が停滞している中、市P連としてのスケールメリットを活かした規格での活動を通じて単Pを支援するという位置づけ。昨年度「親子模型づくり体験」という事業を行うにあたり会場の都合上、抽選にしかたが、多くの親子に対しお断りする結果となってしまった。そこで、本年度は会場の変更や内容のブラッシュアップ等をし、開催した。

静岡市の地場産業であるプラモデルを活かした地方創生を推進。模型への親しみ、ものづくりの魅力を親子で感じてもらう事が狙い。

静岡市教育委員会(後援) 静岡市産業振興課(共催) 静岡模型教材協同組合 (株)青島文化教材社 (株)タミヤ (株)ハセガワ 静岡市生涯学習課内 静岡シチズンカレッジ こ・こ・に ものづくりプラモデル大学受講修了生(1期・2期) 静岡市P連サポーターズ

4. 活動を通して貴協議会の役員や理事にどのような変化がありましたか。 また、貴協議会に所属する学校PTAの会員にどのような変化がありましたか。

市P連執行部および理事会としては、活動(イベント催行)を通じて団体としての強い一体感を構成することにつながり、また、個々の役員・理事においても互いに交流を深め、共通のイベント成功という目的達成のための協力を通し相互に結束力を高めることが出来たと思う。 学校PTA会員においては、模型づくりの楽しみを通じてそれぞれの親子の交流を深める機会を創出できたことと、各単位PTA会員でもある市P連役員、理事等がイベントスタッフとして活動している場面に触れ、市P連をより身近な存在として感じてもらうことができた。